

ボッチャ Boccia

●使用する道具



ジャックボールという白いボール
赤・青のそれぞれ6個ずつのボール

ボールの持てない選手や
投げ入れられない選手は
“ランプ”という投球補助具を
使ってプレーをします



ランプを支えたりボールをセットをする
「ディレクター」というアシスタントがいます。
選手の指示に従ってランプを左右に
振ったり高低をつけたりしますが、
勝手にランプを動かしたり、助言やコート内を
見ることは禁止されています。

●ボッチャとは？

☆ジャックボール(目標球)と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6個ずつのボールを、いかに近づけるかを競います。

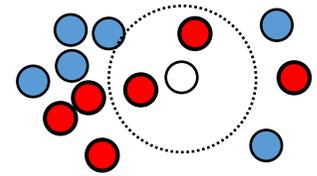
☆カーリングのように相手ボールを弾いたりして、自分が優位な位置取りをしていきます。

☆見た目は激しい動きはありませんが、戦略と技術力、集中力が
必要になるなど、奥深いところが魅力です。

☆パラリンピック大会の正式種目に採用され、男女の区別はなく、
重度の脳性まひなど四肢にしょうがいがある選手が競い合います。

●得点の決め方

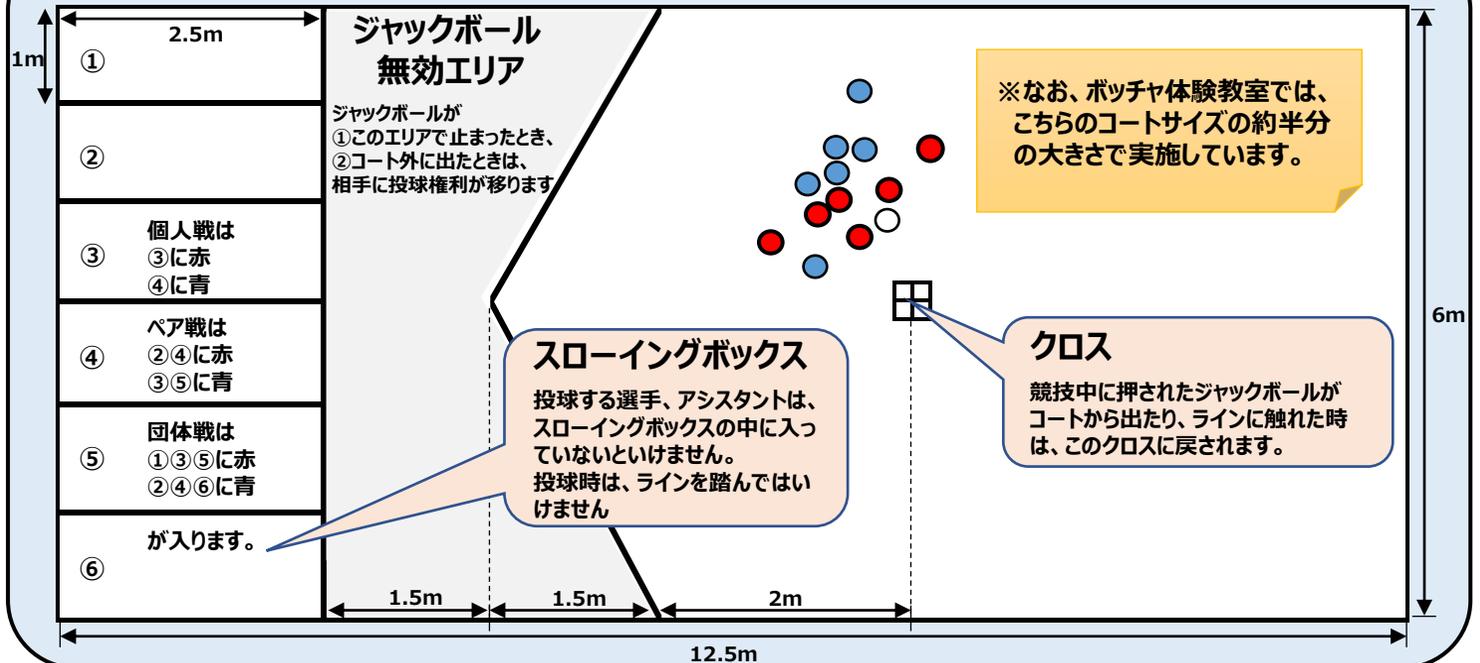
ジャックボール(白)に一番近い
ボールを投げたチームに得点!



負けたチームのジャックボールに一番近いボールよりも
ジャックボールに近いボールの数が得点になります。

(上の場合は赤いボールが2点)

●使用するコートは？ (バドミントンコートぐらいの大きさ)



●試合の流れは？

①両チーム(個人)は6個ずつボールを使用

②先攻がジャックボールを投球
続けて1投目のボールを投球

③後攻側が投球

④以降は、ジャックボールより遠い側が投球

⑤赤・青ともに6球ずつ投球したら得点を計算

この一連の流れが1エンド。
この流れを個人戦とペア戦は
4エンド。団体戦は6エンドを
行い、合計の点数で競い合
います。

※公式の試合は、各クラスごとに
制限時間が設けられています